

開発行為及び事前協議対象事業
工事完了（中間）検査について

森のまち 一番近い 都心から

流山市

Nagareyama City

令和 4 年 4 月作成

令和 6 年 1 2 月更新

宅地課

目 次

《検査について》

1 検査受検の前に（工事の留意点）	1
2 工事検査における過去の主な指摘事項	2
1) 開発区域に関するもの	
2) 工事記録写真に関するもの	
3) 試験成績表等の資料が整理されていないもの	
4) 現地と開発行為許可書と相違しているもの	
5) 雨水排水工事の施工状況が不備なもの	
6) 汚水排水工事の施工状況が不備なもの	
3 検査の立会者	5
1) 許可申請者側	
2) 検査者側	
4 検査項目	6
1) 工事完了検査の主な内容	
2) 工事中間検査の主な内容	
5 検査時に用意するもの	9
1) 関係書類	
2) 検査器具（申請者が用意するもの）	

《手続について》

1 工事完了検査	11
1) 工事完了検査の実施日の調整	
2) 工事完了時に提出する書類	
3) 届出にあたっての留意事項	
2 工事中間検査	12
1) 開発許可権者及び公共施設管理者が指定する工程 (指定工程)	
2) 工事中間検査の実施日の調整	
3) 工事中間検査の依頼時に提出する書類	
4) 依頼にあたっての留意事項	
3 工事検査後の手続き	14

添付書類一覧表	15
みどりの課添付用	
緑化計画に係る完了検査事前チェックシート	16
道路管理課添付用	
工事完了チェックシート	17
工事写真チェックシート	21
道路建設課添付用	
新設道路にかかる工事完了チェックシート	27
新設道路にかかる工事写真チェックシート	31
下水道建設課添付用	
下水道施設にかかる工事中間（完了）チェックシート	38
下水道工事写真管理チェックシート	41
河川課添付用	
雨水施設にかかる工事中間（完了）チェックシート	44
河川工事写真管理チェックシート	47

《検査について》

1 検査受検の前に（工事の留意点）

完了検査は、工事が開発許可の内容に適合しているかどうかについて確認することを目的としています。

中間検査は、工事が申請書等に基づき適正に施工されているかどうかを工事中における、施工管理の状況及び品質管理状況等を確認することを目的とし、工事完了時では目視確認ができない場合、工事施行中に確認する検査ですので、受検に際しては、下記について留意し準備をお願いします。

なお、受検時において管理事項が確認できない場合には、検査の打ち切りや再検査等となります。申請者や代理人（設計者、施工者等）は、受検前に必ず確認してください。

工事の主な留意点

1) 境界杭は堅固なもので、地盤に固定されているか

- ◆ 境界杭は、原則コンクリート製杭とし、現場の状況に応じてやむをえない場合においては金属製プレートを使用することができる。
- ◆ 金属プレートは剥がれないように裏打ちされていること。

2) 境界が明確に表示されているか

- ◆ 境界杭の矢印等の表記が適切に明示されていること。
- ◆ 杭が土中に埋もれていないこと、障害物などにより杭位置が確認しづらくないこと。

3) 現場の判断で設計図と異なる施工をしていないか

- ◆ 設計条件（土質試験結果等）が確認できる適切な資料を完了時に提出し、設計条件との適正を確認してください。
- ◆ 千葉県の「土木工事共通仕様書・施工管理基準」を参考に、出来形管理基準内に納まっていない場合は、手直し工事が必要となりますので、出来形管理は適切に行ってください。

- ◆ 各公共施設管理者との協議事項が履行されているか確認してください。現場打ちでの側溝蓋など。
- ※ 許可を受けた設計の内容を変更する場合は、変更の許可が必要となります。変更が見込まれる場合には、事前に宅地課に連絡してください。

4) 完成時に目視できない部分の工事記録写真を整理しているか

- ◆ 別紙「工事写真の撮影について」を参照し、明確で判別しやすい写真撮影に努めてください。

5) 築造した工作物などが境界を越えていないか

- ◆ 民地への越境物がある場合は是正しなければ検査合格しませんので、十分注意して施工して下さい。また検査前には必ず確認をして下さい。

2 工事検査における過去の主な指摘事項

1) 開発区域に関するもの

① 境界杭

- 設置不良（現地に応じた杭高の調整）
- ◆ 確定測量図の表示と現地の杭の種類が違う
- ◆ 表示誤りの境界杭を設置（+が↓・上等になっている）
- ◆ 杭がぐらついて固定されていない

② 工作物

- 開発区域外に工作物が突出して設置されている
- ◆ 土留め ◆擁壁 ◆基礎等

③ 越境

- 土留め等が区域外に傾斜している
- ◆ 化粧ブロック ◆道路側溝

④ 整地等

- 敷き均しや転圧が不十分なもの
- 造成計画との不整合（高さ形状）
- 盛土の中にコンクリート殻・木の根等が混じっていたもの

工事記録写真の一部を撮影していないなどにより確認できない部分があるときには、開発工事で築造した工作物の一部破壊、造成地盤の掘削等による目視確認をお願いする場合があります。

2) 工事記録写真に関するもの

(※ 写真は、工事の部位ごとに撮影する。)

①寸法

- コンベックスを当てて撮影したため、寸法の判読が困難
- ◆ 配筋の寸法判別が困難
- ◆ 構造物の基礎寸法の判別が困難
- ◆ 路盤の厚さの判別が困難
- ◆擁壁の裏込め碎石の厚さが不明

→ 工程ごとに、必ずスタッフやリボンテープほか必要な計測器材と黒板を使い計画値と対比が判るよう撮影する。

- 写真の撮り忘れ

※検査済証が交付できないこともあるので注意！

(破壊検査以外に確認が困難なため)

②施工状況

- 擁壁の裏込め材が不明

→ (対策) 上部から、①裏込め材を入れる前

②中間まで入れた状況 ③最終状況

……3段階を撮影する

- 擁壁の水抜き穴の処理が不明

→ (対策) 裏込め碎石流出防止用の網の施工状況を撮影

- 基礎の支持地盤の種類が不明

→ (対策) ①仮定した地盤高 ②支持地盤まで掘削状況を撮影しておく。

※盛土の際に、30cm毎転圧の中間検査が必要な場合もあります。

④使用材料

- 使用材料が不明なもの

→ (対策) 使用材料ごとに検収し、必ず撮影する

⑤越境

- 開発区域の土留め等が区域外に傾斜しているもの

⑥ 試験結果

- 記録が不十分なもの

→ (対策) 設計条件を満たす砂置換試験等の状況(数値記録)を必ず撮影する。

3) 試験成績表等の資料が整理されていないもの

- ◆ カタログ等が不足
- ◆ 各種材料の試験結果が不足

4) 現地と開発行為許可書と相違しているもの

- ◆ 境界ブロック(土留め)の厚さ等の相違
- ◆ 道路幅員の相違
- ◆ 区画の相違
- ◆ 擁壁構造の相違
- ◆ ごみ収集場の構造の相違
- ◆ 造成高の相違

5) 雨水排水工事の施工状況が不備なもの

(貯留施設)

- ◆ 調整池のオリフィス管の断面積が過大な口径で施工された。

(浸透施設)

- ◆ 浸透柵及び浸透トレーニングの碎石が透水性シートで包まれていない。
- ◆ 浸透柵及び浸透トレーニングの碎石が単粒度碎石を使わず、粒調碎石が使われている。
- ◆ 浸透トレーニングの管長が不足している。

→ (対策) 浸透柵との接合箇所は、浸透柵側の碎石と重なるため、トレーニング管の管長に含めず、減長して浸透量を算出する。

- ◆ 浸透トレーニングの碎石断面が不足している。
- ◆ 浸透貯留槽の流入部にゴミ流入防止フィルターが設置されていない。

- ◆ 常水面レベルが未調査なため、常に浸透施設に水が溜まっている。
- ◆ 浸透トレーニングの碎石断面が不足している。
(その他)
 - ◆ 浸透施設の設置位置及び数量に図面と相違がある。
 - ◆ 槵内の泥溜めが適切に確保されていない。
 - ◆ 土砂流入が懸念される箇所（植栽桝内など）に設置された集水桝、雨水桝に土砂流入防止措置が講じられていない。
→（対策）土砂流入防止ネットの設置、密閉型桝蓋の使用
 - ◆ U字溝との接続部で適切な流底からの適切な高さが確保できない。

6) 汚水排水工事の施工状況が不備なもの

- ◆ 図面と現地の状況に相違がある
- ◆ 汚水管に起伏、蛇行がある又は土砂等の堆積がある
- ◆ 勾配が確保されておらず滯水している
- ◆ バックウォーター現象が生じている
- ◆ 不明水の侵入がみられる
- ◆ 埋設シートが敷設されていない
- ◆ 目地モルタル及びインバートが適切に施工されていない
- ◆ ステップ、人孔蓋が下流部に設置されていない
- ◆ 本管と人孔の接続において可とう継手が使用されていない
(人孔接続の取付管も含む)
- ◆ 支管接続に使用する接着剤及び接着方法が不適切である
- ◆ 取付管及び人孔との隔離が確保されていない
- ◆ 土止め支保工が不足している
- ◆ 転圧状況について図面のとおり施工していない
(人力転圧、機械転圧及び埋戻し材料)

3 検査の立会者

1) 許可申請者側

- ◆ 本人又は代理人

- ◆ 設計者
- ◆ 工事施工者

※工事完了検査で境界の杭間距離（周り間）を測定するため、測定補助員の立会いをお願いします。また、関係担当課毎に円滑に検査が行えるよう補助員の立ち会いを併せてお願いします。完了届提出時に関係担当課へ人員の確認してください。

※検査の際には駐車場等を申請者側にて用意し、路上駐車は行わないようにして下さい。路上駐車を行わなければならぬ場合においては検査を行わず、後日再検査となりますのでご注意ください。市との協定書の記載事項ですので順守願います。

2) 検査者側

- ◆ 宅地課職員
- ◆ 関係担当課職員

4 検査項目

1) 工事完了検査の主な内容

- ① 確定測量図に基づく区域の実測
- ② 境界杭の種類
- ③ 擁壁（C B 積み土留め等を含む）の施工状況、基礎碎石、配筋などの主要工程における出来形寸法
- ④ 舗装の幅・厚さ・延長などの出来形寸法及び路床強度・路盤密度等の試験結果
- ⑤ 汚水排水施設の溝の規格、経路などの確認、滯水状況等勾配確認、污水人孔及び公共污水溝の設置状況
- ⑥ 雨水排水施設及び流出対策の施工状況、貯留及び浸透施設の規格・寸法、碎石の規格・寸法、施設の延長・勾配などの確認
- ⑦ 埋設管等埋戻しの適正管理（貫入試験）
- ⑧ その他工程ごとの工事施工状況（目視できない箇所は工事写真）の確認
- ⑨ 道路高、道路幅員の測定

※ これらが確認できない場合には、再検査等になることがあります

すので、申請者（代理人等）の方は検査前に必ず確認をお願いします。特に工事記録写真の一部を撮影していないなどにより確認できない部分があるときには、開発工事で築造した工作物の一部破壊、造成地盤の掘削等による目視確認をお願いする場合があります。

2) 工事中間検査の主な内容

工種	種別	検査項目
擁壁工	支持地盤	施工状況、出来形寸法
	基礎碎石	地盤許容支持力試験結果
	基礎コンクリート	コンクリート強度試験結果
	基礎杭	施工状況、杭の種類・配列、支持層確認による杭長
開発道路	配筋	鉄筋の種類、径、間隔 かぶり厚さ 継手の位置、長さ、定着長 鉄筋のミルシート等
	路盤	施工状況 出来形寸法（幅員、厚さ、延長） 密度試験結果 縦横断勾配
	路床	C B R 試験結果
	排水構造物	施工状況 基礎碎石寸法 基礎コンクリート寸法 側溝及び蓋版寸法及び延長 排水勾配
	橋梁基礎工	施工状況、出来形寸法 地盤許容支持力試験結果 コンクリート強度試験結果
	配筋	鉄筋の種類、径、間隔 かぶり厚さ 継手の位置、長さ、定着長 鉄筋のミルシート

5 検査時に用意するもの

1) 関係書類

開発行為許可書(副本)	
工事施工（記録）写真検査時に見えなくなる部分が確認できるもの	<p>①着工前 ②施工中 ③完成の各段階のもの各種構造物の寸法が明確に判読できるよう、スタッフ、ポール等の測定器具を当てるながら、</p> <p>◆撮影箇所 ◆撮影年月日 ◆構造物の内容等を明記した黒板を提示して撮影してください。</p> <p>※背景が確認できる遠景写真及び文字・目盛りが判読できる近接写真</p>
擁壁の支持地盤の調査及び試験結果等	◆平板載荷試験等のデータ ◆工法検討書及び施工報告書等
道路の路盤等の試験結果	◆砂置換法による土の密度試験 ◆平板載荷試験等のデータ
アスファルトの試験データ等	◆抽出試験データ ◆コア等
骨材の試験成績表	◆当該試験データ
使用した材料等の品質管理資料	◆当該データ ◆カタログ等

※ 出来形管理基準、品質管理基準については「千葉県土木工事施工管理基準」及び各公共施設管理者の指示する基準に従い準備すること。なお、設計数量により「千葉県土木工事施工管理基準」を順守し難いときは別途協議すること。

2) 検査器具（申請者が用意するもの）

- ① ◆ スチールテープ（50m以上のもの）
◆ コンベックス（5m程度）
◆ 下げ振り
- ② ◆ 光波測距儀

※ 使用については、高低差がありスチールテープで計測できないなどの場合に申請者で判断してください。

- ③ ◆ ポール、ピンポール
- ◆ レベル、スタッフ
- ◆ 水糸
- ④ ◆ 水平器、勾配定規
- ⑤ ◆ スコップ、つるはし
- ⑥ ◆ U字溝の蓋等をあける器具等
- ⑦ ◆ 下水管ミラー、懐中電灯、汚水マンホール蓋をあける器具等、
水（正常に排水されているか、管の起伏や蛇行がないかを確認するため）
- ⑧ ◆ バケツ等（水を流すための器具）

※ その他の必要な器具に関しては公共施設管理者へ確認してください。

《手続について》

1 工事完了検査

1) 工事完了検査の実施日の調整

- ◆ 開発工事完了検査に合わせて、道路・水路・下水道等の管理者等が検査を行います。
- ◆ 条例の事前協議に基づき設置された施設については、開発工事完了検査時に、同条例に基づく検査を受ける必要があります。
- ◆ 完了検査の依頼は完了検査受験希望日の7日前までに必ず提出してください。関係各課への依頼や、日程調整のため厳守してください。依頼から7日以内での前倒しの検査希望は受けられませんので御注意ください。なお、日時について希望にそえない場合もありますので御了承ください。
- 工事完了検査の対象は、雨水・污水排水施設も含め許可に係る全ての工事に及びます。工事工程上、建築工事と切り離して施工ができない場合には、工事完了公告前の建築物の建築の承認を受ける必要があります。

2) 工事完了時に提出する書類

①工事完了届出書

- ◆ 開発許可及び事前協議対象事業の関係各課の確認できる資料の提出
- ※ 工事が完了していない状態で完了届を提出される事例が散見されます。工事が完了していない場合は届出を受付できません。

②添付書類

- ◆ 添付書類一覧表に掲げる図書等を添付すること

3) 届出にあたっての留意事項

- ◆ 届出の前に、必ず開発工事が開発許可及び事前協議対象事業の内容のとおりに施工されていることを確認してください。
- ◆ 開発工事が開発許可及び事前協議対象事業の内容と相違している場合、やり直し又は変更許可等の手続きをしてください。開発工事が開

発許可及び事前協議対象事業の内容どおり施工されていない場合、後日再検査となります。

- ◆ 許可を受けていない工事の内容に対しては、検査を行いません。
- ◆ 許可の内容に適合しなければ、検査済証の交付はできません。

2 工事中間検査

1) 開発許可権者及び公共施設管理者が指定する工程（指定工程）

- ◆ 許可権者が指定する工程は、下表を標準とします。

(A) 工事区分	(B) 工程
擁壁工事	<ol style="list-style-type: none">1.根切り工事を完了したとき。2.杭打、割栗石捣固めその他の基礎工事をするとき。3.基礎の配筋が完了したとき。4.壁の配筋完了したとき。5.練積み造りの場合、その前面の地盤の高さまで築造したとき。6.練積み造りの場合、下端より 3 分の 1 の高さまで築造したとき。7.その他の検査員が必要と認める工程。
整地工事	<ol style="list-style-type: none">1.軟弱な地盤の改良等の工事を行うとき。2.急傾斜面の段切りを行うとき。3.盲暗渠を敷設するとき。4.その他検査員が必要と認める工程。
排水施設工事	<ol style="list-style-type: none">1.床掘りを完了したとき。2.杭打、割栗石捣固めその他の基礎工事をするとき。3.基礎の配筋が完了したとき。4.壁の配筋完了したとき。5.盲暗渠を敷設するとき。6.その他検査員が必要と認める工程。

道路工事	1.路盤工事をするとき。 2.舗装工事をするとき。 3.壁の配筋完了したとき。
貯水施設工事	1.床掘りを完了したとき。 2.杭打、割栗石捣固めその他の基礎工事をするとき。 3.床版の配筋が完了したとき。 4.壁の配筋完了したとき。 5.その他検査員が必要と認める工程。
その他検査員が指定する工事	1.検査員が必要と認める工程。

※その他、公共施設管理者の指定する中間確認検査については、事前協議時に公共施設管理者に必ず確認してください。

- 工事中間検査とは、工事完了時では目視確認ができない場合、工事施工中に確認する検査です。
- 工事中間検査を実施しないで施工を進めてしまうと、完了検査時に完成した構造物等を破壊しないと検査が実施できない場合があります。
- 上記の工程のある開発許可については、工程をよく把握し、適切な時期に工事中間検査の依頼書を提出してください。

2) 工事中間検査の実施日の調整

- ◆ 中間検査の依頼は中間検査受験希望日の7日前までに必ず提出してください。関係各課への依頼や、日程調整のため厳守してください。依頼から7日以内での前倒しの検査希望は受けられませんのでご注意ください。なお、日時について希望にそえない場合もありますので御了承ください。

3) 工事中間検査の依頼時に提出する書類

①中間検査依頼書

- ◆ 開発許可及び事前協議対象事業の関係各課の確認できる資料の提出

②添付書類

◆ 添付書類一覧表に掲げる図書等を添付すること

4) 依頼にあたっての留意事項

- ◆ 依頼の前に、必ず開発工事が開発許可及び事前協議対象事業の内容のとおりに施工されていることを確認してください。
- ◆ 開発工事が開発許可の内容と相違している場合、やり直し又は変更許可等の手続きをしてください。開発工事の施工が開発許可の内容どおりではない場合、後日再検査となります。

3 工事検査後の手続き

工事検査結果に是正事項がある場合は、すべての是正事項の内容について是正が完了した時点で、関係各課へ報告し、提出した書類の写しを宅地課に提出してください。

完了検査後に必要な提出書類

- ・ 全景写真
- ・ 水道検査済証写
- ・ 消防水利完成検査済書写
- ・ 防犯灯確約書写
- ・ 帰属確約書 ※ 新たに設置された公共施設の用に供する土地の所有権移転登記に必要な書類が提出できない場合
- ・ 景観完了届写
- ・ 道路法完了届写
- ・ 雨水施設の完成届写
- ・ 下水道法 16 条の寄付申出書写
- ・ 完了検査是正事項報告書 ※別紙参照

添付書類一覧表

中間検査

- 中間検査依頼書（任意様式）
- 開発行為許可書の写し（開発行為変更許可書を含む）
- 委任状（申請者本人が提出する場合は不要）
- 各課チェックシート（申請者にてチェックした記録を添付）
- 位置図
- 出来形図
- 工事写真
- 品質管理関連書類（各種試験結果等）

完了検査（中間検査受検時に提出しているものは不要）

- 工事完了届出書（省令別記様式第4（第29条関係））
- 開発行為許可書の写し（開発行為変更許可書を含む）
- 委任状（申請者本人が提出する場合は不要）
- 各課チェックシート（申請者にてチェックした記録を添付）
- 位置図
- 新たに設置された公共施設の用に供する土地の所有権移転登記に必要な書類（帰属確約書による対応の場合は別途）
- 出来形図
- 竣工図
- 工事写真
- 品質管理関連書類（各種試験結果等）

みどりの課添付用

緑化計画に係る完了検査事前チェックシート

- 検査前に現場の確認を行ったか
 - 計画接道長さに変更はないか
 - 接道部植栽地の境界ブロックやフェンス等構造や高さに変更はないか
 - 樹木等の設置位置、本数、樹種、高さ、葉張りに変更はないか
 - 緑地（植栽地）計画面積に変更はないか、
 - 緑地内に設置された電柱やマンホール、看板等の工作物等はないか、ある場合はみどりの課と協議しているか
- 緑化に関する計画書及び各図面変更による差し替え完了済である
- 緑化計画の変更はない
- 植栽樹の中にゴミや大きい石、ガラが混入していないか

確認担当者：（署名）

道路管理課添付用

工事完了チェックシート

側溝（該当するものにチェックしてください）

U型側溝 L型側溝 LU型側溝 L型街渠

申請内容と相違がないか。

- ・延長
- ・寸法、規格
- ・基礎構造（碎石、コンクリート基礎）

切り物（側溝蓋、L型側溝等）が規格寸法の1/2以下になつていなか。やむなく1/2以下になつてしまふ場合、現場打ちの構造になつているか。

U型側溝新設時の蓋について、6mに1枚の割合でグレーテング蓋が設置されているか。

U型側溝蓋のガタつき、騒音防止対策がされているか。

グレーティング蓋について、細目になつているか。

排水勾配は計画とおり確保できているか。

繰ぎ目に段差が生じていないか。

横断側溝 横断暗渠

申請内容と相違がないか。

- ・延長
- ・寸法、規格
- ・基礎構造（碎石、コンクリート基礎）

ボルト締め箇所のゴムキャップの有無。

グレーティングを切断して使用した際の端部処理の有無。

排水勾配は計画とおり確保できているか。

集水柵

申請内容と相違がないか。

- ・寸法、規格
- ・基礎構造（碎石、コンクリート基礎）

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> 蓋について、細目かつヒンジを介して開閉できる構造とし、民地側に開閉するような構造となっているか。 |
| <input type="checkbox"/> 桁から雨水本管への取出し管について、必要土被り（路盤下 30 cm）が確保できているか。 |
| <input type="checkbox"/> 泥溜めは確保できているか。また泥の堆積はないか。 |
| <input type="checkbox"/> 吊穴は埋めているか。 |

縁石 (該当するものにチェックしてください)

歩車境界ブロック

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> 申請内容と相違がないか。 |
| ・ 延長 |
| ・ 寸法、規格 |
| ・ 基礎構造（碎石、コンクリート基礎） |
| <input type="checkbox"/> 切り物が規格寸法の 1/2 以下になっていないか。 |
| ※車両乗入部に限る |

境石

- | |
|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 申請内容と相違がないか。 |
| ・ 延長 |
| ・ 寸法、規格 |
| ・ 基礎構造（碎石） |

植樹ブロック

- | |
|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 申請内容と相違がないか。 |
| ・ 延長 |
| ・ 寸法、規格 |
| ・ 基礎構造（碎石） |

※境石とは構造が異なるので要注意。

安全施設 (該当するものにチェックしてください)

ガードレール・パイプ・転落・横断防止柵

- | |
|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 申請内容と相違がないか。 |
| ・ 延長 |
| ・ 寸法、規格、色、材質 |

<ul style="list-style-type: none"> ・基礎構造（碎石、コンクリート基礎）
<input type="checkbox"/> 標識 <input type="checkbox"/> 車止め <input type="checkbox"/> カーブミラー
<input type="checkbox"/> 申請内容と相違がないか。 <ul style="list-style-type: none"> ・寸法、規格、色、材質、位置 ・基礎構造（碎石、コンクリート基礎）
<input type="checkbox"/> 表示板の建築限界は確保できているか。
<input type="checkbox"/> カーブミラー設置による視距は確保できているか。
<input type="checkbox"/> 区画線
<input type="checkbox"/> 申請内容と相違がないか。 <ul style="list-style-type: none"> ・寸法、規格

舗装（該当するものにチェックしてください）

<input type="checkbox"/> 車道舗装 <input type="checkbox"/> 歩道舗装
<input type="checkbox"/> 申請内容と相違がないか。 <ul style="list-style-type: none"> ・舗装構成 ・舗装範囲 ・使用材料
<input type="checkbox"/> 舗装切断面の処理は適切か。
<input type="checkbox"/> 舗装打設時の温度管理は適切か。
<input type="checkbox"/> 側溝際や人孔周り等舗装の擦り付けは適切か。 （のちにその箇所が水たまりにならないか）
<input type="checkbox"/> 滑り止め舗装施工時、粒が過剰に散乱していないか。

埋設管（該当するものにチェックしてください）

<input type="checkbox"/> 上・汚・雨水本管 <input type="checkbox"/> 上・汚・雨水取出し管
<input type="checkbox"/> ガス本管・取出し管
<input type="checkbox"/> 申請内容と相違がないか。 <ul style="list-style-type: none"> ・取出し位置
<input type="checkbox"/> 埋め戻しの際、各層ごとに転圧が行われているか。

仮 設 施 設 (該当するものにチェックしてください)

足場・敷鉄板

撤去の際、道路施設（舗装、側溝等）に破損・沈下等の影響はないか。

確認担当者：（署名）

道路管理課添付用

工事写真チェックシート

側溝（該当するものにチェックしてください）

U型側溝 L型側溝 LU型側溝

- 施工延長 20mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わった場合には、路線ごとの管理とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

- ・幅、厚さ

コンクリート基礎

- ・幅、厚さ

敷モルタル

- ・幅、厚さ

使用材料

- ・寸法、規格

構造物据付状況

- ・延長等

(勾配調整のため、底打ちを行う場合)

- ・底打ちコンクリート厚さ

(可変側溝の場合)

- ・インバートコンクリート厚さ

(U型側溝の蓋を現場打ちした場合)

- ・施工状況(鉄筋、コンクリート)

L型街渠

- 施工延長 20mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わった場合には、路線ごとの管理とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

- ・幅、厚さ



エプロン部

- ・幅、厚さ

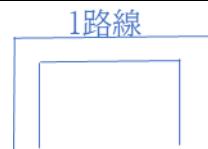
使用材料

- ・寸法、規格

構造物据付状況

- ・延長等

横断側溝 横断暗渠



● 施工箇所都度とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

- ・幅、厚さ

コンクリート基礎

- ・幅、厚さ

敷モルタル

- ・幅、厚さ

使用材料

- ・寸法、規格

構造物据付状況

- ・延長等

(勾配調整のため、底打ちを行う場合)

- ・底打ちコンクリート厚さ

集水桿

● 施工箇所都度とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

- ・幅、高さ、厚さ

敷モルタル

- ・幅、高さ、厚さ

使用材料

- ・寸法、規格

構造物据付状況

- ・延長等

泥だめ

- ・深さ

縁石 (該当するものにチェックしてください)

歩車境界ブロック (中央分離帯) (街渠) (車両乗入口)

- 施工延長 20mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わった場合には、路線ごとの管理とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

- ・幅、厚さ

コンクリート基礎

- ・幅、厚さ

敷モルタル

- ・幅、厚さ

エプロン部

- ・幅、厚さ

使用材料

- ・寸法、規格

構造物据付状況

- ・延長等

(車両乗入口新設工事を行う場合)

- ・乗入口延長

境石 植樹ブロック

- 施工延長 20mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わった場合には、路線ごとの管理とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

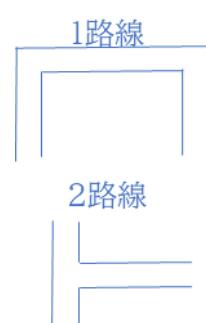
- ・幅、厚さ

コンクリート基礎

- ・幅、厚さ

敷モルタル

- ・幅、厚さ



- 使用材料
 - ・寸法、規格
- 構造物据付状況
 - ・延長等

安 全 施 設 (該当するものにチェックしてください)

- ガードレール・パイプ・転落・横断防止柵

●施工箇所都度とする。

【写真撮影項目】

- 碎石基礎
 - ・幅、高さ、厚さ
- コンクリート基礎
 - ・幅、高さ、厚さ
- 使用材料
 - ・寸法、規格
- 構造物据付状況
 - ・延長等

- 標識 車止め カーブミラー

●施工箇所都度とする。

【写真撮影項目】

- 碎石基礎
 - ・幅、高さ、厚さ
- コンクリート基礎
 - ・幅、高さ、厚さ
- 使用材料
 - ・寸法、規格
- 構造物据付状況
 - ・補強金具

- 区画線

●施工箇所都度とする。

【写真撮影項目】

- 使用材料

施工状況

舗 装 (該当するものにチェックしてください)

車道舗装 歩道舗装

- 施工延長 40mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わる場合については、路線ごとの管理とする。

【写真撮影項目】

下層路盤

- ・厚さ、下がり

上層路盤

- ・厚さ、下がり

表層・基層

- ・厚さ、下がり

- ・温度管理（合材搬入時、敷き均し時、道路解放時）

※特に検温器の温度表示画面

施工状況

- ・路床、上下層路盤転圧状況

- ・表層打設前、上層路盤不陸整正状況及び乳剤散布状況

- ・表層敷き均し、転圧状況



埋 設 管 (該当するものにチェックしてください)

上・汚・雨水本管 上・汚・雨水取出し管

ガス本管・取出し管

- 施工箇所都度とする。

施工状況

- ・舗装撤去状況
- ・管接続状況
- ・埋め戻し、転圧状況
- ・仮復旧状況

仮設施設（該当するものにチェックしてください）

足場・敷鉄板

● 施工箇所都度とする。

【写真撮影項目】

施工状況

・ 設置、撤去状況

・ 安全対策実施状況

【注意事項】

- 検査時に目視出来ない施工箇所については特に写真管理を徹底すること。なお、写真で状況が確認できず、道路の安全性が証明できない場合については施工のやり直しを求める場合があります。
- 道路構造物の高さ管理については、出来形図を別途作成すること。
現場状況に応じて提出を求める場合があります。
- 拡幅道路について、表層の厚みを確認するため、コア抜き採取を求める場合があります。指示があった際には写真提出をお願いします。
- 使用材料において、材料証明の提出を求める場合があります。
- 記載のない事項については、別途道路管理者と協議すること。

確認担当者：（署名）

道路建設課添付用

新設道路にかかる工事完了チェックシート

側溝（該当するものにチェックしてください）

U型側溝 L型側溝 LU型側溝 L型街渠

協議内容と相違がないか。

・延長

・寸法、規格

・基礎構造（碎石、コンクリート基礎）

切り物（側溝蓋、L型側溝等）が規格寸法の1/2以下になつていなか。やむなく1/2以下になつてしまふ場合、現場打ちの構造になつているか。

U型側溝新設時の蓋について、6mに1枚の割合でグレーテング蓋が設置されているか。

U型側溝蓋のガタつき、騒音防止対策がされているか。

グレーテング蓋について、細目になつているか。

排水勾配は計画とおり確保できているか。

繰ぎ目に段差が生じていないか。

横断側溝 横断暗渠

協議内容と相違がないか。

・延長

・寸法、規格

・基礎構造（碎石、コンクリート基礎）

ボルト締め箇所のゴムキャップの有無。

グレーテングを切断して使用した際の端部処理の有無。

排水勾配は計画とおり確保できているか。

集水柵

協議内容と相違がないか。

・寸法、規格

・基礎構造（碎石、コンクリート基礎）

- 蓋について、細目かつヒンジを介して開閉できる構造とし、民地側に開閉するような構造となっているか。
- 桁から雨水本管への取出し管について、必要土被り（路盤下 30 cm）が確保できているか。
- 泥溜めは確保できているか。また泥の堆積はないか。
- 吊穴は埋めているか。

縁 石 （該当するものにチェックしてください）

歩車境界ブロック

- 協議内容と相違がないか。
 - ・ 延長
 - ・ 寸法、規格
 - ・ 基礎構造（碎石、コンクリート基礎）
- 切り物が規格寸法の 1 / 2 以下になっていないか。

※車両乗入部に限る

境石

- 協議内容と相違がないか。
 - ・ 延長
 - ・ 寸法、規格
 - ・ 基礎構造（碎石）

植樹ブロック

- 協議内容と相違がないか。
 - ・ 延長
 - ・ 寸法、規格
 - ・ 基礎構造（碎石）

※境石とは構造が異なるので要注意。

安 全 施 設 (該当するものにチェックしてください)

ガードレール・パイプ・転落・横断防止柵

協議内容と相違がないか。

・延長

・寸法、規格、色、材質

・基礎構造（碎石、コンクリート基礎）

標識 車止め カーブミラー

協議内容と相違がないか。

・寸法、規格、色、材質、位置

・基礎構造（碎石、コンクリート基礎）

表示板の建築限界は確保できているか。

カーブミラー設置による視距は確保できているか。

区画線

協議内容と相違がないか。

・寸法、規格

地 盤 改 良 (該当するものにチェックしてください)

路床安定処理 置換工 固結工(中層、深層混合処理工)

協議内容と相違がないか。

・改良位置

・面積、幅、厚さ（浅層改良、置換工）

・幅、厚さ（中層改良）

・杭径、深度（深層改良）

必要な地耐力を確保できているか。

路床・路盤試験

路床の現場 CBR 試験を行っているか。試験結果を提出。

路盤の現場密度試験を行っているか。試験結果を提出。

擁 壁 (該当するものにチェックしてください)

場所打ち擁壁 プレキャスト擁壁 補強土壁

協議内容と相違がないか。

・擁壁厚、裏込厚、幅（現場打擁壁）

・延長

・使用材料

□水抜穴の数は適正か。

□水抜穴から土砂の流出がないか。

□吸い出し防止材は設置されているか。

□必要な地耐力は確保できているか。

□大型車(10t以上)の通行が見込まれる場合は、事前協議時に、より詳細な内容を協議（圧密沈下の有無、液状化の有無、TA計算による設計CBR値及び舗装構成の決定等）をするため、内容に応じ別途確認する。

確認担当者：（署名）

道路建設課添付用

新設道路にかかる工事写真チェックシート

側溝（該当するものにチェックしてください）

U型側溝 L型側溝 LU型側溝

- 施工延長 20mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わった場合には、路線ごとの管理とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

- ・幅、厚さ

コンクリート基礎

- ・幅、厚さ

敷モルタル

- ・幅、厚さ

使用材料

- ・寸法、規格

構造物据付状況

- ・延長等

(勾配調整のため、底打ちを行う場合)

- ・底打ちコンクリート厚さ

(可変側溝の場合)

- ・インバートコンクリート厚さ

(U型側溝の蓋を現場打ちした場合)

- ・施工状況(鉄筋、コンクリート)

L型街渠

- 施工延長 20mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わった場合には、路線ごとの管理とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

- ・幅、厚さ



エプロン部

- ・幅、厚さ

使用材料

- ・寸法、規格

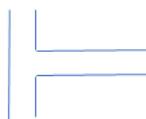
構造物据付状況

- ・延長等

1路線



2路線



横断側溝 横断暗渠

● 施工箇所都度とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

- ・幅、厚さ

コンクリート基礎

- ・幅、厚さ

敷モルタル

- ・幅、厚さ

使用材料

- ・寸法、規格

構造物据付状況

- ・延長等

(勾配調整のため、底打ちを行う場合)

- ・底打ちコンクリート厚さ

集水桿

● 施工箇所都度とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

- ・幅、高さ、厚さ

敷モルタル

- ・幅、高さ、厚さ

使用材料

- ・寸法、規格

構造物据付状況

- ・延長等

泥だめ

- ・深さ

縁石 (該当するものにチェックしてください)

歩車境界ブロック (中央分離帯) (街渠) (車両乗入口)

- 施工延長 20mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わった場合には、路線ごとの管理とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

- ・幅、厚さ

コンクリート基礎

- ・幅、厚さ

敷モルタル

- ・幅、厚さ

エプロン部

- ・幅、厚さ

使用材料

- ・寸法、規格

構造物据付状況

- ・延長等

(車両乗入口新設工事を行う場合)

- ・乗入口延長

境石 植樹ブロック

- 施工延長 20mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わった場合には、路線ごとの管理とする。

【写真撮影項目】

碎石基礎

- ・幅、厚さ

コンクリート基礎

- ・幅、厚さ

敷モルタル

- ・幅、厚さ



- | |
|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 使用材料 |
| ・寸法、規格 |
| <input type="checkbox"/> 構造物据付状況 |
| ・延長等 |

安 全 施 設 (該当するものにチェックしてください)

<input type="checkbox"/> ガードレール・パイプ・転落・横断防止柵
--

- | |
|-------------|
| ●施工箇所都度とする。 |
|-------------|

【写真撮影項目】

- | |
|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 碎石基礎 |
| ・幅、高さ、厚さ |
| <input type="checkbox"/> コンクリート基礎 |
| ・幅、高さ、厚さ |
| <input type="checkbox"/> 使用材料 |
| ・寸法、規格 |
| <input type="checkbox"/> 構造物据付状況 |
| ・延長等 |

<input type="checkbox"/> 標識	<input type="checkbox"/> 車止め	<input type="checkbox"/> カーブミラー
-----------------------------	------------------------------	---------------------------------

- | |
|-------------|
| ●施工箇所都度とする。 |
|-------------|

【写真撮影項目】

- | |
|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 碎石基礎 |
| ・幅、高さ、厚さ |
| <input type="checkbox"/> コンクリート基礎 |
| ・幅、高さ、厚さ |
| <input type="checkbox"/> 使用材料 |
| ・寸法、規格 |
| <input type="checkbox"/> 構造物据付状況 |
| ・補強金具 |

<input type="checkbox"/> 区画線

- | |
|-------------|
| ●施工箇所都度とする。 |
|-------------|

【写真撮影項目】

- | |
|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 使用材料 |
|-------------------------------|

施工状況

舗装（該当するものにチェックしてください）

車道舗装 歩道舗装

- 施工延長 40mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わった場合には、路線ごとの管理とする。

【写真撮影項目】

下層路盤

- ・厚さ、下がり

上層路盤

- ・厚さ、下がり

表層・基層

- ・厚さ、下がり

- ・温度管理（合材搬入時、敷き均し時、道路解放時）

※特に検温器の温度表示画面

施工状況

- ・路床、上下層路盤転圧状況

- ・表層打設前、上層路盤不陸整正状況及び乳剤散布状況

- ・表層敷き均し、転圧状況



路床・路盤試験

【路床】

- 施工延長 40mにつき 1箇所を基準とする。

【写真撮影項目】

現場 CBR 試験

【路盤】

- 1000m²につき 1試験を基準とする。

【写真撮影項目】

現場密度試験（砂置換法等）

- ・下層・上層路盤ごとに実施。

- ・1試験につき、横断方向に3箇所測定を行い平均値をとること。

地盤改良（該当するものにチェックしてください）

- 路床安定処理(浅層混合処理工) 置換工
固結工(中層、深層混合処理工)

- 施工延長 20mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わることについては、路線ごとの管理とする。
路床安定処理、置換工、中層混合処理工
・厚さ、幅
●1施工箇所に1回基準とする。
深層混合処理工
・位置、間隔、杭径、深度

擁壁（該当するものにチェックしてください）

- 場所打ち擁壁 プレキャスト擁壁 補強土壁

- 施工延長 40mにつき 1箇所を基準とする。なお、施工路線が
変わることについては、路線ごとの管理とする。

【写真撮影項目】

- 現場打ち擁壁
・厚さ、幅、高さ、裏込厚さ
・裏込め厚さ
・鉄筋量
プレキャスト擁壁
・据付状況
・材料検査状況

【注意事項】

- 検査時に目視出来ない施工箇所については特に写真管理を徹底する
こと。なお、写真で状況が確認できず、道路の安全性が証明できな
い場合には施工のやり直しを求める場合があります。
道路構造物の高さ管理については、出来形図を別途作成すること。
現場状況に応じて提出を求める場合があります。
新設道路について、表層の厚みを確認するため、コア抜き採取を求

める場合があります。指示があった際には写真提出をお願いします。

- 使用材料において、材料証明の提出を求める場合があります。
- 記載のない事項については、別途道路建設課と協議すること。

確認担当者：（署名）

下水道建設課添付用

下水道施設にかかる工事中間（完了）チェックシート

（該当するものにチェックしてください）

汚水管本管

- 申請内容と相違がないか。
 - ・ 延長
 - ・ 寸法、規格
 - ・ 基礎構造（改良土等）
- 污水管に起伏、蛇行がないか又は土砂等の堆積がないか。
- 排水勾配は計画とおり確保できているか。勾配不足により滯水していないか
- バックウォーター現象が生じていないか。
- 不明水の侵入がみられないか。
- 埋設シートが敷設されているか。
- 目地モルタル及びインパートが適切に施工されているか。
- 土止め支保工が不足していないか。
- 転圧状況について図面のとおり施工しているか。
(人力転圧、機械転圧及び埋戻し材料)
- 管の清掃状況に問題ないか

取出し管

- 申請内容と相違がないか。
 - ・ 延長
 - ・ 寸法、規格
 - ・ 基礎構造（改良土等）
- 取出し管に起伏、蛇行がないか又は土砂等の堆積がないか。
- 排水勾配は計画とおり確保できているか。勾配不足により滯水していないか
- バックウォーター現象が生じていないか。
- 不明水の侵入がみられないか。

- 埋設シートが敷設されているか。
- 目地モルタル及びインパートが適切に施工されているか。
- 取付管及び人孔との隔離が1m以上確保されているか。
- 支管接続に使用する接着剤及び接着方法が適切であるか。
- 接着後、本管と支管をバンド又は番線により固定しているか。
- 管の清掃状況に問題ないか

汚水人孔

- 申請内容と相違がないか。
 - ・寸法、規格
 - ・基礎構造（碎石・コンクリート基礎）
- 人孔部に滯水又は土砂等の堆積がないか。
- 目地モルタル及びインパートが適切に施工されているか。
- 車体コーティング及びボルト固定が適切に施工されているか。
- 本管と人孔の接続において可とう継手が使用されているか。
(人孔接続の取付管も含む)
- ステップ、人孔蓋が下流部に設置されているか。
- バックウォーター現象が生じていないか。
- 不明水の侵入がみられないか。
- 汚水人孔蓋の開閉に不具合はないか。
- 汚水人孔蓋にアスファルト材は付着していないか。
- 適切に土止め支保工を行っているか。
- 人孔内の清掃状況に問題ないか

公共汚水柵

- 申請内容と相違がないか。
 - ・延長
 - ・寸法、規格
 - ・基礎構造（改良土等）
- 深さは確保しているか。
- バックウォーター現象が生じていないか。
- 不明水の侵入がみられないか。
- 汚水柵内で滯水がないか。
- 柵が傾いていないか。

- 駐車場予定箇所については鉄蓋を設置しているか。
- 汚水柵蓋の開閉に不具合はないか。
- 防護ハットは設置しているか。
- 汚水柵内の清掃状況に問題ないか

【その他】

- 下水道法第16条申請に伴う着工届及び中間検査願は下水道建設課に提出しているか。
- 事前協議の際に下水道建設課より渡された下水道法第16条申請承認後の手続きについて設計会社及び施工業者が熟読し理解したか。

確認担当者（設計会社）：（署名）

確認担当者（施工業者）：（署名）

下水道建設課添付用

下水道工事写真管理チェックシート

(写真があるか右欄にチェックしてください)

工種	撮影項目	撮影頻度	
工事前・工事後	各管路線ごと	各管路線ごと (各人孔間)	<input type="checkbox"/>
使用材料	全ての材料	使用材料全体	<input type="checkbox"/>
管路土工	管路掘削工	掘削状況	<input type="checkbox"/>
		深さ	<input type="checkbox"/>
		幅	<input type="checkbox"/>
		簡易山留	掘削深さが 1.5m 以上
管基礎工 (改良土等)	転圧	每 20m につき 1箇所	<input type="checkbox"/>
		20m未満 1箇所	<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>
管布設工	布設状況	每 20m につき 1箇所	<input type="checkbox"/>
	中心線の変異	20m未満 1箇所	<input type="checkbox"/>
管路埋戻し工	管頂埋戻し	管頂埋戻し	<input type="checkbox"/>
		管路胴締状況	<input type="checkbox"/>
		管路埋戻し (@ 200)	<input type="checkbox"/>
		埋設シート (管上 300)	<input type="checkbox"/>
マンホール設置工	マンホール掘削	掘削状況	各マンホールごと
		深さ	<input type="checkbox"/>
		幅	<input type="checkbox"/>
		簡易山留	掘削深さが 1.5m 以上
マンホール基礎工 (碎石等)	転圧	各マンホールごと	<input type="checkbox"/>
		厚さ	<input type="checkbox"/>
		幅	<input type="checkbox"/>

	マンホール設置工	設置状況	<input type="checkbox"/>
		軸体コーティング	<input type="checkbox"/>
		ボルト固定	<input type="checkbox"/>
		可とう継手	<input type="checkbox"/>
		マンホール埋戻し (@ 200)	<input type="checkbox"/>
公共污水 柵設置工	基礎工 (改良土等)	転圧	各公共污水柵ごと <input type="checkbox"/>
		厚さ	<input type="checkbox"/>
		幅	<input type="checkbox"/>
		深さ	<input type="checkbox"/>
取付管工	基礎工 (改良土等)	厚さ	各取付管ごと <input type="checkbox"/>
		布設延長	<input type="checkbox"/>
		布設状況	<input type="checkbox"/>
		掘削深さ	<input type="checkbox"/>
	支管取付	削孔状況 削孔片（コア抜き部材）も撮影すること	<input type="checkbox"/>
		支管塗布	<input type="checkbox"/>
		支管接合 (番線固定状況も撮影すること)	<input type="checkbox"/>
		管路埋戻し工	<input type="checkbox"/>
	管路埋戻し工	管頂埋戻し	<input type="checkbox"/>
		管路胴締状況	<input type="checkbox"/>
		管路埋戻し (@ 200)	<input type="checkbox"/>
		埋設シート (管上 300)	<input type="checkbox"/>
復旧工	路盤工	各路盤ごと転圧	各管路線ごと <input type="checkbox"/>

(仮・本 復旧)		各路盤ごと厚さ	(各人孔間・取付管) 1箇所	<input type="checkbox"/>
		各路盤ごと幅		<input type="checkbox"/>
	舗装工	各作業状況		<input type="checkbox"/>
		合材温度 (敷均し・転 圧)		<input type="checkbox"/>
		乳剤散布		<input type="checkbox"/>
		復旧完了		<input type="checkbox"/>

検査時に目視出来ない施工箇所については特に写真管理を徹底すること。なお、写真で状況が確認できず、下水道構造物の安全性が証明できない場合については施工のやり直しを求める場合があります。

下水道構造物のオフセット図を必ず作成すること。

使用材料において、写真がない場合は材料証明の提出を求めるこ
とを了解すること。

記載のない事項については、別途下水道管理者と協議すること。

確認担当者（設計会社）：（署名）

確認担当者（施工業者）：（署名）

河川課添付用

雨水施設にかかる工事中間（完了）チェックシート

（該当するものにチェックしてください）

雨水施設（管渠・函渠）

- 申請内容と相違がないか。
 - ・ 延長、幅
 - ・ 寸法、規格
 - ・ 基礎構造（改良土等）
 - 土留め工について、適切な工法で図示し施工しているか。
 - 管渠・函渠に起伏、蛇行がないか又は土砂等の堆積がないか。
 - 排水勾配は計画とおり確保できているか。勾配不足により滯水していないか。
 - バックウォーター現象が生じていないか。
 - 不明水の侵入がみられないか。
 - 埋設シートが敷設されているか。
 - 目地モルタル及びインバートが適切に施工されているか。
 - 転圧状況について図面のとおり施工しているか。
- （人力転圧、機械転圧及び埋戻し材料）
- 管渠・函渠の清掃状況に問題ないか。

雨水人孔

- 申請内容と相違がないか。
 - ・ 寸法、規格
 - ・ 基礎構造（碎石・コンクリート基礎）
 - 人孔部に滯水又は土砂等の堆積がないか。
 - 目地モルタル及びインバートが適切に施工されているか。
 - 車体コーティング及びボルト固定が適切に施工されているか。
 - 本管と人孔の接続において可とう継手が使用されているか。
- （人孔接続の取付管も含む）
- ステップ、人孔蓋が下流部に設置されているか。

- バックウォーター現象が生じていないか。
- 不明水の侵入がみられないか。
- 雨水人孔蓋の開閉に不具合はないか。
- 雨水人孔蓋にアスファルト材は付着していないか。
- 土留め工について、適切な工法で図示し施工しているか。
- 人孔内の清掃状況に問題ないか。

取付管

- 申請内容と相違がないか。
 - ・ 延長
 - ・ 寸法、規格
 - ・ 基礎構造（改良土等）
- 取出し管に起伏、蛇行がないか又は土砂等の堆積がないか。
- 排水勾配は計画とおり確保できているか。勾配不足により滯水していないか
- バックウォーター現象が生じていないか。
- 不明水の侵入がみられないか。
- 埋設シートが敷設されているか。
- 取付管及び人孔との隔離が1m以上確保されているか。
- 支管接続に使用する接着剤及び接着方法が適切であるか。
- 接着後、本管と支管をバンド又は番線により固定しているか。
- 管の清掃状況に問題ないか。

雨水浸透施設（浸透貯留槽）

- 申請内容と相違がないか。
 - ・ 寸法、規格
 - ・ 基礎構造（碎石等）
- 浸透施設標準設置数量計算式に誤謬はないか。
- 土留め工について、適切な工法で図示し施工しているか。
- メーカーの施工要領等により適切な施工をしているか。

雨水浸透施設（その他の施設）

- 申請内容と相違がないか。
 - ・ 延長、個数
 - ・ 寸法、規格

<ul style="list-style-type: none">・基礎構造（砕石等）
<input type="checkbox"/> 浸透施設標準設置数量計算式に錯誤はないか。
<input type="checkbox"/> 浸透柵について、掘削・転圧・埋戻について流山市雨水浸透施設設計指針のとおり施工しているか。
<input type="checkbox"/> 管に起伏、蛇行がないか又は土砂等の堆積がないか。
<input type="checkbox"/> 施設の清掃状況に問題ないか。
<input type="checkbox"/> 浸透性舗装
<input type="checkbox"/> 申請内容と相違がないか。 <ul style="list-style-type: none">・延長、面積・寸法、規格・基礎構造
<input type="checkbox"/> 排水用地
<input type="checkbox"/> 申請内容と相違がないか。 <ul style="list-style-type: none">・延長、面積・寸法、規格・基礎構造（土留め、舗装構造等）

確認担当者（設計会社）：（署名）

確認担当者（施工業者）：（署名）

河川課添付用

河川工事写真管理チェックシート

(写真があるか右欄にチェックしてください)

工種	撮影項目	撮影頻度	
工事前・工事後	各管路線ごと	各管路線ごと (各人孔間)	<input type="checkbox"/>
使用材料	全ての材料	使用材料全体	<input type="checkbox"/>
管路土工(管渠・函渠)	管路掘削工	掘削状況	<input type="checkbox"/>
		深さ	<input type="checkbox"/>
		幅	<input type="checkbox"/>
		土留め工	掘削深さが 1.5m 以上 <input type="checkbox"/>
	管基礎工 (改良土等)	転圧	<input type="checkbox"/>
		厚さ	<input type="checkbox"/>
		幅	<input type="checkbox"/>
	管布設工	布設状況	<input type="checkbox"/>
		中心線の変異	<input type="checkbox"/>
			1箇所 <input type="checkbox"/>
	管路埋戻し工 (改良土等)	管頂埋戻し	<input type="checkbox"/>
		管路胴締状況	<input type="checkbox"/>
		管路埋戻し (@ 200)	<input type="checkbox"/>
		埋設シート (管上 300)	<input type="checkbox"/>
マンホール設置工	マンホール掘削	掘削状況	<input type="checkbox"/>
		深さ	<input type="checkbox"/>
		幅	<input type="checkbox"/>
		土留め工	掘削深さが 1.5m 以上 <input type="checkbox"/>
	マンホール基礎工	転圧	<input type="checkbox"/>
		厚さ	<input type="checkbox"/>

	(碎石等) マンホール 設置工 (改良土 等)	幅		<input type="checkbox"/>
		設置状況		<input type="checkbox"/>
		軀体コーティング		<input type="checkbox"/>
		ボルト固定		<input type="checkbox"/>
		可とう継手		<input type="checkbox"/>
		マンホール埋戻 し (@ 200)		<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>
取付管 工	基礎工 (改良土 等)	厚さ	各取付管ごと	<input type="checkbox"/>
		布設延長		<input type="checkbox"/>
		布設状況		<input type="checkbox"/>
		接続状況		<input type="checkbox"/>
		掘削深さ		<input type="checkbox"/>
	管路埋戻し 工 (改良土 等)	管頂埋戻し		<input type="checkbox"/>
		管路胴締状況		<input type="checkbox"/>
		管路埋戻し (@ 200)		<input type="checkbox"/>
		埋設シート (管上 300)		<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>
雨水浸 透施設 工	浸透柵 (基礎等)	設置状況	5箇所につき 1箇所 (5箇所以下の場合 1箇所)	<input type="checkbox"/>
		転圧		<input type="checkbox"/>
		厚さ		<input type="checkbox"/>
		幅		<input type="checkbox"/>
		深さ		<input type="checkbox"/>
	浸透トレーン チ (基礎等)	布設延長	5スパンにつき 1ス パン (5スパン以下 の場合 1スパン)	<input type="checkbox"/>
		布設状況		<input type="checkbox"/>
		転圧		<input type="checkbox"/>
		厚さ		<input type="checkbox"/>
		幅		<input type="checkbox"/>
		深さ		<input type="checkbox"/>
	浸透側溝 (基礎等)	布設延長	5スパンにつき 1ス パン (5スパン以下 の場合 1スパン)	<input type="checkbox"/>
		布設状況		<input type="checkbox"/>
		転圧		<input type="checkbox"/>

		厚さ		<input type="checkbox"/>
		幅		<input type="checkbox"/>
		深さ		<input type="checkbox"/>
浸透貯留槽 (基礎等)		掘削状況	全箇所	<input type="checkbox"/>
		延長		<input type="checkbox"/>
		幅		<input type="checkbox"/>
		深さ		<input type="checkbox"/>
		製品設置状況		<input type="checkbox"/>
		シート敷設状況		<input type="checkbox"/>
		接続管布設状況		<input type="checkbox"/>
		土留め工	掘削深さが 1.5 m 以上	<input type="checkbox"/>
舗装工	浸透性舗装	各路盤ごと厚さ	500 m ² につき 1 箇所 (500 m ² 以下の場合 1 箇所)	<input type="checkbox"/>
		合材温度 (敷均し・転圧)		<input type="checkbox"/>
		復旧完了		<input type="checkbox"/>
排水用地	附属施設	土留めブロック フェンス等 附属構造物	全箇所	<input type="checkbox"/>

□検査時に目視出来ない施工箇所については特に写真管理を徹底すること。なお、写真で状況が確認できず、構造物の安全性が証明できない場合については施工のやり直しを求める場合があります。

□流末排水施設整備を行う場合は、施設平面図（下水道台帳に準拠したオフセット図）を必ず作成すること。

□使用材料において、写真がない場合は材料証明の提出を了解すること。

□記載のない事項については、別途雨水管理者と協議すること。

確認担当者（設計会社）：（署名）

確認担当者（施工業者）：（署名）